

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

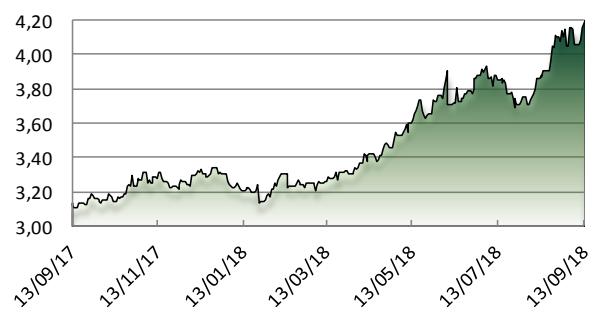
昨日のドルレアルスポット相場は、トルコ中銀による大幅利上げによってトルコリラが急伸(エルドアン大統領はその直前、「インフレは中銀の間違った措置の結果である」、「中銀は現行の高い金利を引き下げるべきである」と発言していたが、利上げを断行。大統領の発言に左右されない強い姿勢を示した)したこと、新興国通貨全般に買いが伝播するとも想定されたが、先週襲撃されたBolsonaro氏の容態が悪化したとの報道を契機に、レアルは除々に売りが先行。引けにかけてはさらに売りが加速し、先月30日以来となる4.20台に到達。まずは、今年最安値である4.21台半ばを突破するかどうかに注目が集まる。Bolsonaro氏についてEstado紙は昨日、「仮に決選投票まで残った場合でも、同氏が選挙活動を継続することは困難」との側近発言を報じている。同氏の息子であるJair Bolsonaro氏も、「容態は深刻である。医師は、演説活動を控えるべきと進言している」とラジオインタビューで応えていたが、その後自身のツイッターに、「容態は回復に向かっている」と投稿した。左派政権復活への懸念が高まる中で、特に海外投資家は経済プレーンであるPaulo Guedes氏の存在を背景に、同氏への信認を強めつつあったが、今回の襲撃により再び期待感が剥落している。引き続き、大統領選を巡る動向が相場のメンドライバーとなるが、足許の混乱に乗じて、早々に史上最安値更新、という展開も十分に有り得る地合い。なお、Datafolhaは本日、再び世論調査結果を公表予定。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月12日	9月13日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,1617	4,2070	1,09%	8,33%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	26,74	26,60	-0,52%	-6,69%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,8402	4,9179	1,61%	10,98%	3,8531	4,9206
円	対ドル	JPY	111,26	111,92	0,59%	1,10%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	129,36	130,85	1,15%	3,59%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	75.125	74.687	-0,58%	-3,63%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	286,10	284,42	-0,59%	12,86%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,43	12,46	0,24%	5,35%	12,60	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)		%	6,79	6,87	1,18%	1,55%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,3315	2,3315	0,00%	0,77%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	193,36	191,41	-1,01%	0,58%	206,95	186,74

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

